

総代のみなさまへ

2021年度 第2号 8月9日



生協ひろしま 理事会

暑さも厳しい中、新型コロナウイルス感染症もおさまらないまま、被爆76年を迎えました。昨年同様、今年もオンラインでの「ピースアクション in ヒロシマ・ナガサキ」が開催され、「ピースナイター」も14年目を迎えます。直接会場に集まることは困難ですが、平和に思いをはせることは可能です。生協ひろしまのホームページからも「ピースアクション」の後日配信をはじめ、他生協の平和活動を知ることができます。この夏も「今、自分ができること」を考えアクションを起こしてみましよう。



第2回理事会の報告

理事長より、先月の理事会でお知らせした「令和3年度広島市地域子育て支援拠点事業公募型常設オープンスペース（安佐南区）の公募」への入札について広島市より、生協ひろしまが指名をされたとの連絡があった。これまでの地域連携や生協ひろしまの幅広い事業への評価の結果と考えている。9月上旬には開設・運営開始のためこれから急ピッチで準備をしていくとの報告がありました。

第1号議案 コープ船越リニューアル計画について

2021年秋にリニューアルを予定しているコープ船越について、商圈特性を確認し、売り場のレイアウトやスケジュールなどの基本計画を決定しました。2004年オープン時から設置の冷蔵・冷凍ケースの機器入れ替え（フロンガス排出抑制法に準じた環境基準対応型）を中心として、これまでのリニューアル店舗の成功事例の展開やレイアウト変更、経年劣化による色褪せた内・外装工事なども含め、最小限の改装を進めます。また、「新鮮さ・楽しさ・親切さ・優しさ・美味しさ（5S）を実感できるコープ船越」として、来店組合員が『生協らしさ（＝組合員の願いを反映）』が実感でき、安全・安心に利用できる店舗を実現します。

第2号議案 森下洋子舞踊70周年記念公演への協賛広告について

森下洋子氏の舞踊70周年記念松山バレエ団広島公演が9月23日に開催されます。主催の中国新聞社から協賛広告の依頼があり、ピースナイター2015始球式にご協力いただいた広島出身の森下氏でもあり、関わりのある広島交響楽団も特別協力で参加していることから、100,000円の協賛広告をおこなうことを決定しました。

第3号議案 再雇用職員制度規定の一部改定について

再雇用職員への人事部面談について、2020年度までは規定通り毎年8月に人事部局が実施してきました。今後、再雇用職員の増加に伴い8月の1ヵ月間で実施することは経費面や時間確保の点からも困難となることから、所属部署長もしくは上長が年1回の面談実施とすることに改定します。

第4号議案 6月度組織・事業状況及び決算報告

1. 6月度の決算・事業状況について、報告がありました。要旨は以下の通り。

6月度の全体の利用高は41億1,173万円で計画比109.0%・前年比100.6%となり計画に対して3億4,115万円上回っています。累計では119億2,463万円で計画比108.5%・前年比97.1%となり計画に対して9億3,755万円上回っています。

損益計算書

単位:千円

科目名	2021年6月度(単月)			2021年4月～6月(累計)		
	実績	予算	予算差	実績	予算	予算差
供給高(利用高)	4,111,725	3,770,572	341,153	11,924,632	10,987,086	937,546
宅配事業	3,445,554	3,142,868	302,686	9,908,585	9,035,094	873,491
店舗事業	666,171	627,704	38,467	2,016,048	1,951,992	64,056
供給剰余金	1,045,298	946,574	98,724	3,026,989	2,757,837	269,152
GPR	25.42%	25.10%	0.32%	25.38%	25.10%	0.28%
電力供給高	12,684	14,642	-1,958	38,983	44,814	-5,831
電力供給剰余金	559	1,328	-769	2,220	4,681	-2,461
福祉事業収入	121,859	121,989	-130	364,731	365,077	-346
福祉剰余金	15,895	13,680	2,215	46,955	41,227	5,728
その他事業収入	115,569	111,331	4,238	365,465	349,580	15,885
共済受託手数料	60,645	60,953	-308	182,324	183,685	-1,361
事業総剰余金	1,177,321	1,072,913	104,408	3,441,628	3,153,325	288,303
人件費計	543,472	534,425	9,047	1,601,882	1,592,393	9,489
物件費計	495,004	540,406	-45,402	1,524,943	1,647,688	-122,745
事業剰余金	138,845	-1,918	140,763	314,803	-86,756	401,559
事業外収益	26,146	20,718	5,428	66,282	58,628	7,654
事業外費用	210	441	-231	838	1,233	-395
経常剰余金	164,781	18,359	146,422	380,246	-29,361	409,607

※共済受託手数料はその他事業に含まれています。

宅配事業

6月度利用高は計画比109.6%・前年比100.4%、累計では計画比109.7%・前年比97.1%でした。利用人数の計画比(103.5%)、一人当たりの利用高前年比(98.6%)と下回りましたが利用人数が超過したことで、利用高の計画を達成しました。

店舗事業

6月度利用高は計画比106.1%・前年比101.6%、累計では計画比103.3%・前年比97.2%でした。来店組合員数の前年比(102.8%)は達成でしたが、客単価前年比(98.8%)は未達成でした。来店組合員が前年を上回ったことで全店舗利用高の計画を達成しました。

福祉事業

福祉事業の剰余は、6月度の実績が計画比116.2%・前年比145.9%、累計では計画比113.9%・前年比222.3%でした。コロナ対策を徹底しながら、利用人数の安定化を図っています。

共済事業

共済事業の受託手数料は6月度の計画比99.5%・前年比101.7%、累計でも計画比99.3%・前年比101.3%で計画を達成しています。

経費（人件費・物件費）

6月度の人件費が計画比101.7%・前年比103.6%、累計が計画比100.6%・前年比102.3%となり、物件費は6月度が計画比91.6%・前年比100.9%、累計が計画比92.6%・前年比98.0%となりました。

経常剰余金

6月度が計画比897.5%・前年比96.3%、累計が計画比1495.1%・前年比81.6%で、計画より4億961万円上回り、3億8,025万円となりました。

2. その他事業および商品の情報

- (1) COOP-FACE 生協ウインナー商品供給終了について確認しました。生協ひろしま開発商品第1号であり、今まで多くの組合員が利用してきた COOP-FACE 生協ウインナーですが現在、PAL めーるで月1回の企画と隔週または4週に1回の利用登録をおこなっています。現在の利用状況は、宅配で週1,332袋、店舗で月84袋まで落ち込み、毎日製造から週2回の製造に切り替え対応してきました。それでも1回当たり300袋相当(23.4kg)を廃棄している現状があり、福留ハムからの要請を受け、SDGsの観点からもこれ以上の企画継続は困難と判断し、包材の在庫がなくなる2022年2月(予定)をもって供給終了といたします。
- (2) おかやまコープ・生協ひろしまの宅配事業統一に向けての今後の取り組みについて、現状の報告と今後の進め方について確認しました。これまで両生協の宅配事業統一、統一運営部の設置に向けて協議・検討を進めてきましたが、事業改革課題も計画どおり進めることができいていません。宅配事業の統一に向け、残された課題である「運営統一」について大枠の確認はできましたが細部については引き続き協議をおこない、2023年度上期までに、運営統一に向けての具体的な姿・スケジュールを協議・確認することとします。

第5号議案 6月度一般活動報告について

6月度の活動状況について、報告がありました。要旨は以下の通り。

1. 6月度の内部統制（法令遵守事項、事故内容、省エネの進捗状況、組合員からの声など）の内容について報告、確認しました。
2. 6月度のグループ会社（コープサービス、コープハウジング、ハートコープ、ハートランド）の事業内容について報告、確認しました。
3. 6月度の組合員活動報告として、新型コロナウイルス感染症対策として休止していた組合員活動、再開条件を一部変更し6月21日(月)より活動再開しました。生協ひろしま創立50周年「被爆ピアノコンサート」は6月26日(土)広島市安芸区民文化センター、6月27日(日)みよしまちづくりセンターで開催しました。昨年8月からフードバンク(ゆるティ)におこなってきた店舗、宅配での管理期限切れ商品や良品返品雑貨の提供を新たに庚午支所を対象事業所に加え、6月2日から開始しました。
4. 6月15日に開催した第37回通常総代会のまとめについて、新型コロナウイルス感染症対応のため書面議決書を中心とした参加、初めての生中継配信、総代からの文書での質問や意見の増加、総代懇談会に向けての課題などを確認しました。
5. 生協ひろしまの役員が業務としておこなった行為に起因して賠償請求を提起された場合に

備える役員賠償責任保険の役員個人の負担額を確認しました。
6. 2020年度末監査指摘事項に対する回答を確認しました。

インフォメーション

☆ホームページがおしゃれにリニューアル！

より多くの方に生協の魅力をお伝えできるように映え感のある画像でイメージを一新！ぜひ、一度ご覧ください。

生協ひろしまのホームページはこちら



☆増えるエシカル消費（日本農業新聞 2021年7月21日より）

日本生活協同組合連合会（日本生協連）がエシカル消費対応のコープ商品の販売を伸ばしている。2020年度の供給高（売上高）は前年度比16.0%増の2009億円を見込む。飲み物のストローを植物由来のプラ5%配合仕様に切り替えたことでプラスチックの削減などに取り組み、組合員の理解が深まり支持された。

日本生協連はエシカルを、地域や環境、社会や人々に配慮しモノやサービスを買うことを「エシカルなお買い物」と表現している。18年に全国の生協とともに、「コープSDGs行動宣言」を採択し、コープ商品のエシカル消費対応を進めている。地域、環境、社会、人々の四つの視点で進めており、20年度は「海」「森」「プラスチック」への対応を重点的に取り組んできた。

商品では、有機JASや産地指定などの商品を用意。国産原材料を使用した「国産素材」では、「焼うどんしょうゆ味」や「北海道産メロンのソーダ」などを幅広くそろえている。

日本生協連は「組合員の環境に対する意識が年々、高くなっている」と話している。

☆地域連携室よりお知らせ

三原市との包括的連携協定がきっかけで企画された「三原やっさタコ刺身（7月3回PALめる）」限定300個に対して1080個の注文、ありがとうございました！



三原市漁協でタコ漁の体験をしたときの写真です。厳しい水揚げ量でしたが、組合長のタコ漁への思い、人柄に触れることのできた貴重な機会となりました。船上で、平成30年の豪雨災害により土砂が流れ込み漁場が一部死んだと話されていましたが、今年も7月豪雨で河川が決壊する被害がありました。今回の企画が三原市漁港の皆さまへの励ましや力となれたらうれしく思います。

これからも、協定を結んだ市町の特産品の企画を通して、産地、生産者と組合員をつなぐ取り組みをすすめていきます。